



国民宿舎「水郷」の建て替えについて



古沢喜幸 議員

**質問** 市民アンケートの結果では、国民宿舎を将来どうするかの質問に、建て替えを望む意見が一番多かったが、この市民の声を尊重してもらいたいと思うが見解を伺う。

**産業部長** 各中学校地区単位で行わ会においても、国民宿舎「水郷」の今後について幾つか質問があり、改めて関心の高さを感したところである。  
国民宿舎「水郷」については、霞ヶ浦観光の拠点であり、霞ヶ浦湖岸に位置する絶好のロケーション、スポーツ施設が集積した霞ヶ浦総合公園の拠点施設であるなどの優位性を持つているが、施設の老朽化、あるいは観光客のニーズの多様化により、厳しい経営状況となっていた。  
施設の建て替えについては、昨年度行った国民宿舎「水郷」再生調査で検討してきた

事業、手法、施設形態、施設の機能内容、規模、さらにはこれまでの経営状況などを踏まえて、皆様の意見を聞きながら総合的に判断していくことになる。

(掲載以外の質問事項)

- ・日本共産党土浦市議団実施のアンケート結果より
- ・都市下水路と雨水排水ポンプ場について
- ・精神障がい者に対して適正な対応を！

放射線測定器について



吉田千鶴子議員

**質問** 放射線測定器の現在数と予定数は何台で、設置箇所と測定箇所はどこになるのか。また、市民への貸し出しについては、どのように考えているのか伺う。

**衛生部長** 現在、放射線測定器は11台を保有し、新たに50台の測定器を発注して、9月下旬に入荷予定となっております。合計61台を保有することになる。

測定器の設置箇所と測定箇所は、環境保全課に1台とこども福祉課に2台、各中学校に1台ずつ8台設置している。測定箇所は、環境保全課が市役所の本庁舎駐車場、各地区公民館、公園、こども福祉課は公立及び私立の保育所及び児童館、各中学校は中学校及び中学校区の公立幼稚園、小学校などであり、9月下旬に入荷予定の50台については、環境保全課に5台、こども福祉課に13台、療育支援センターに1台、農林水産課に1台、公園街路課に2台、教育総務課に26台、消防本部に2台を配置し、現在より詳細な測定に努めていく。  
これら測定機器の市民への貸し出しについては、現在は貸し出しをしていないが、測定器の貸し出しに関する要望は数多く受けており、今後市民への測定器の貸し出しも実施するよう進めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

- ・本市の放射線・放射能対策
- ・「市民協働のまちづくり」のこれまでの取り組みと今後のビジョン
- ・レアメタルのリサイクル

国道6号牛久・土浦バイパスについて



篠塚昌毅 議員

**質問** 一部開通する国道6号牛久・土浦バイパスの周辺道路の整備状況及び安全確保と、引き続き市内の未開通部分の事業を進めていくのか、今後の見通しについて伺う。

**都市整備部長** 学園西大通りから学園東大通りの区間に係る周辺道路の整備状況と安全確保については、地元住民の要望等を受け、交通標識や歩道、信号機の設置、市道の拡幅改良を行う。さらには、供用開始後の状況を見た上での交差点の信号サイクル見直しや歩道橋設置の検討などの交通環境整備と安全対策を、バイパス開通後も、地域住民の声に耳を傾けて対応してまいりたい。

の学園西大通りから東大通りまでの区間が、11月中には開通することに加え、土浦バイパスの4車線化工事も始まることから、当該区間の事業化は土浦市にとり急務と考えている。これまでも、国に対して早期事業化を要望してきており、今後も粘り強く要望活動を継続して、一日も早い事業化を目指してまいりたい。  
(掲載以外の質問事項)  
・災害などの影響により断水した場合の消防水利の確保

交通弱者の移動手段について



柳澤 明 議員

**質問** 交通弱者の移動手段として運行されているキララバス、乗り合いタクシー土浦、新治コミュニティバスの今後の運営について伺う。

**保健福祉部長** タクシーの継続的な運営にむけては、各種助成やPR活動、顧客満足度向上のための改善などが重要であり、今後も、利便性の高い快適な移動手段となるよう支援をし